

平成30年11月8日

全国初！穀物の輸入拠点が完成

～国際バルク戦略港湾* 釧路港 国際物流ターミナル完成式を開催～

東日本の飼料穀物の安定的かつ安価な輸入を図るため、釧路港西港区第2埠頭地区において整備を進めてきた国際物流ターミナルが完成したことから、下記のとおり完成式を開催しますのでお知らせします。

北米に最も近い穀物取扱港である国際バルク戦略港湾・釧路港において、北海道・東北地方等の穀物の安定的かつ安価な輸入の実現を図るため、平成26年度から西港区第2埠頭地区で整備を進めてきた水深14m岸壁等を擁する国際物流ターミナルが完成しました。これにより、釧路港をファーストポートとした大型船の共同輸送による効率的な海上輸送網が構築され、海上輸送コストの削減が期待されます。

完成式については、岸壁等の整備主体である釧路開発建設部、港湾管理者である釧路市、ターミナルの運営事業者である釧路西港開発埠頭(株)の三者共催で執り行います。

なお、本国際物流ターミナルは、全国10港の国際バルク戦略港湾において、初めて完成するターミナルとなります。

*「国際バルク戦略港湾」とは、我が国の産業や国民生活に欠かせない物資である鉄鉱石、石炭、穀物の安価かつ安定的な輸送を実現するため、バルク貨物（梱包をせず、船に直接積み込む貨物）の輸入拠点として、国土交通省が選定した港湾のこと。

記

- 1 日 時 平成30年11月23日（金・祝）11：30～（1時間程度）
- 2 場 所 釧路市観光国際交流センター（釧路市幸町3-3）
- 3 主 催 釧路市、釧路西港開発埠頭(株)、釧路開発建設部
- 4 そ の 他 (1)完成式の取材を希望される場合は、取材申込書【別紙】にてお申し込みください。
(2)天候等の事情により、予告なく変更となる場合がありますのでご了承ください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部（電話 0154-24-7326）
築港課 課長 藤田 謙二
上席築港専門官 松本 隆一
釧路開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>
釧路市 水産港湾空港部 港湾計画課（電話 0154-53-3374）
計画・物流主幹 高橋 一浩



釧路開発建設部 広報官 宛て(FAX 0154-24-7100)

国際バルク戦略港湾 釧路港国際物流ターミナル完成式 取材申込書

取材を希望する場合は、本申込書により、上記連絡先までFAXでお申し込みください。
申込締切は、**11月16日(金)**です。

■会社名及び部署名

■取材者 役職・氏名

① (代表者)

②

③

④

■テレビカメラ持ち込みの有無 (該当するものに○をつけてください)

有 ・ 無

■連絡先 (代表者の電話番号)

※取材中は身分証明書を携帯し、必ず社名入りの腕章を着用し、担当者の指示に従ってください。
※ご記入いただきました情報は、本完成式以外で使用することはありません。



◇北米に最も近い穀物取扱港である釧路港において、北海道・東北地方等の穀物の安定的かつ安価な輸入の実現を図るため、水深14m岸壁等を擁する国際物流ターミナルを整備。
 (平成23年5月:国際バルク戦略港湾に選定、平成28年2月:特定貨物輸入拠点港湾に指定)

<整備箇所>



【整備施設】岸壁(水深14m)、泊地(水深14m)、航路・泊地(水深14m)、荷役機械(補助)
 【事業期間】平成26年度～30年度 【事業費】182億円

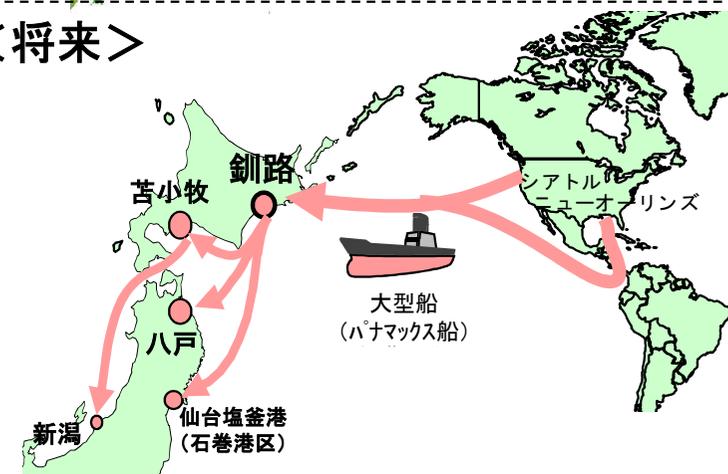
<現況>



<現状>



<将来>



<効果>

- ◇大型船による穀物の一括大量輸送を可能とする**効率的な海上輸送網**の形成
- ◇連携対象港との2港・3港寄りを通じた**海上輸送コスト**の削減